



金子中だより

令和4年6月24日 第4号
入間市立金子中学校 校長 今泉大二郎



9ヶ月待ったデビュー戦

6/17(金)18(土)、学校総合体育大会市内予選が行われました。3年生にとっては最後の大会となりますが、昨年9月に実施されるはずだった新人大会が新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となってしまったため、最後の大会が公式大会デビュー戦ということになりました。

現3年生は、新型コロナウイルスの影響をまともに受けてしまった学年だといえます。2か月遅れの入学式、縮小や制限の多い学校行事、部活動も活動が制限されることが多々あり、多くの大会が中止を余儀なくされました。

そんな中でも生徒たちは目標を見失わず、限られた時間の中で地道に努力を積み重ねてきました。悔しい思いをした生徒も多かったと思いますが、今回の経験を今後に生かしてください。県大会に出場する生徒はさらなる高みを目指して、より一層の努力を続けてください。健闘を期待します。



1年生 博物館授業



6/1(水)、1年生が博物館へ行き、入間市の歴史や文化、茶道のお点前について学んできました。入間市博物館には、小学校の授業でも2回ほど行っているはずですが、博物館や美術館は何回訪れてもそのたびに新しい発見や感動があるものです。生徒たちはタブレットを手に、資料収集に努めていました。

今年度は、2年間中止となってしまった盆点前の授業も実施の方向で進んでいます。入間市ならではのお茶の授業に取り組むことで、地域への誇りや愛着を深め、和敬清寂の精神を学んでほしいと思います。



3年生 高校出前授業

進路・キャリア教育の一環として6/16(木)、入間向陽高校、狭山経済高校、東野高校の先生方にご来校いただき、情報、商業、社会、数学の4つの講座を実施していただきました。生徒は希望する2つの講座を選択し、高校の授業を体験しました。3校の先生方には、大変お忙しい中を本校の生徒のために授業をしていただき、ありがとうございました。

進路選択については、自分のこととして捉えていない生徒がまだまだ多いようです。自分の将来について真剣に考える時期がやってきました。この夏休みには、高校説明会や見学会等に積極的に参加をし、自分の夢に近づけるようにしてください。保護者のみなさまにもご協力をお願いします。



3年生 育児体験授業

6/21(火)、3年生の総合的な学習の時間に育児体験授業を実施しました。当日は入間市地域保健課の保健師の方、助産師の方、入間市母子愛育会の方など約20名の方々にお越しいただきました。妊娠した妊婦の方の大変さについての話を聞いたり、妊婦の方の大変さがわかる妊婦ジャケットを試着したり、赤ちゃんの人形を沐浴させたりすることを通して、命の大切さについて学びました。

残念なことはありませんが、児童相談所の児童虐待相談対応件数は年々増加の一途をたどっています。(令和2年度 全国:205,044件 埼玉県:16,902件)子どもには「育つ権利」や「守られる権利」があります。(「子どもの権利条約」1989年、国連総会にて採択。日本は1990年に署名、1994年に採択。)生徒には将来(そう先の将来ではありません)、自分の子どもに無償の愛情を注げる大人になってほしいと思います。本校の生徒のために貴重な時間をご提供いただきました入間市母子愛育会の方々をはじめとした多くの方々に心より感謝申し上げます。

